

平成25年度 第2回琉球大学動物実験委員会議事要旨

1. 日 時 平成25年7月16日(火) 9:00～10:00
2. 場 所 第二会議室(大学本部棟2階)
3. 出席者 高山委員長(医学研究科)、渡部委員(熱帯生物圏研究センター)、佐喜眞委員(法文学部)、桑原委員(観光産業科学部)、姜委員(工学部)、佐野委員(農学部)、上田委員(医学部)、堀池委員(財務部)、野田委員(学術国際部)、光武委員(施設運営部)
4. 議 事
審議に先立ち高山委員長から、平成25年度第1回動物実験委員会の議事要旨について説明があり、了承された。

— 審議事項 —
 - (1) 動物実験計画書の審査について
25件の動物実験計画書の申請があり、審査の結果、4件は承認「可」とし、他21件については疑義や指摘事項等があった。指摘された動物実験計画書については、指摘事項の修正等を委員会で確認後、承認することで了承された。
 - (2) 動物実験計画(変更・追加)承認申請書について
4件の動物実験計画(変更・追加)承認申請があり、審査の結果、4件すべてについて承認「可」とされた。
 - (3) 飼養保管施設設置承認申請書について(1件)
1件の飼養保管施設設置承認申請があり、承認「可」となった。
 - (4) 教育訓練の代替承認申請書について(1件)
1件の教育訓練の代替承認申請があり、審査の結果、承認「可」となった。
5. その他
 - (1) 動物実験規則違反の疑いについて
前回(第1回)委員会で報告のあった動物実験計画書未提出の疑いがあった論文については、計画書の提出が確認できたため、問題なしということで了承された。
 - (2) 迅速審査について
迅速審査を行ってほしいとの要望があったため、検討を行った。その結果、「繁殖・維持」については迅速審査を行うこととし、「試験・研究」についてははっきり審議する必要があるため、迅速審査は行わないこととなった。ただし、「繁殖・維持」であっても「遺伝子組換え生物等使用実験安全委員会」に諮る必要があるものについては、その承認を必要とすることが確認された。
 - (3) 計画書のウェブ入力システムについて
委員長から、動物実験計画書ウェブ入力システムが完成したことが報告された。まずは委員長の講座で計画書を試験的に入力し、運用可能であれば医学部の教授会等で周知する。来年の4月からはiPadで委員会を運営していくことを目標とすることとなった。
費用は医学部附属動物実験施設の予算で賄うこと、動物実験施設のパソコンと総合情報処理センターのサーバを用いることが確認された。
大幅な紙の削減や、迅速審査の拡充も期待できるが、パスワードは厳重に管理する必要があることが確認された。